

二セ電話詐欺被害を防止するには、 迷惑電話防止機能付き電話機を活用しよう！

<相談事例>

警察署を名乗った電話があり「詐欺グループを摘発したら、名簿にあなたの名前があったので注意するように。キャッシュカードを持っているか」と聞かれた。最初は信じて話を聞いていたが、キャッシュカードについて聞かれ途中で不審に思った。最終着信電話を確認すると非通知でかかってきたようだ。(80代男性)

【アドバイス】

- 「電話でお金」「電話でキャッシュカード」はすべて詐欺です。
電話は、迷惑電話防止機能付き電話機を利用しましょう。

県内でも二セ電話詐欺事件は後を絶ちません。詐欺グループは、電話を録音されることを嫌います。迷惑電話防止機能付きの電話機であれば、電話に出る前に「この通話は録音されます」と告げるので、被害防止にとっても効果があります。家電量販店で購入できるので、ぜひご検討ください。通常の電話機でも留守番電話に設定し、相手を確認してから出るようにすることもトラブルを避ける一つの方法です。

- キャッシュカードや通帳は絶対に他人へ渡してはいけません！

警察や公的機関、銀行などがキャッシュカードや通帳を預かったり、暗証番号を聞き出すことは絶対にありません。もし渡してしまった場合は、すぐに警察と銀行に連絡してください。

- 不審な電話があったら、最寄りの警察や消費生活センターに相談してください。

北九州市立消費生活センター【ウェルとばた7F】 ☎861-0999

小倉北相談窓口【小倉北区役所西棟1F】 ☎582-4500

小倉南相談窓口【小倉南区役所3F】 ☎951-3610

八幡西相談窓口【八幡西区役所コムシティ4F】 ☎641-9782

※門司、若松、八幡東各窓口の面談による相談は事前予約が必要となります。

予約電話および電話での相談は、☎861-0999へ。

消費者ホットライン☎188い や や（あなたの地域の消費生活センターにつながります。）



まもりん



みもりん

★お買い物前に冷蔵庫の中身をチェックすると、過剰な買い過ぎを防ぎ、家計の節約になります。また、冷蔵庫のチェックや清掃をすることで、期限切れ等による廃棄食品を減らせます。